

STS ELECTRONICS LASER EXA-YR44

LASER LINE EXA-YR44
水平全周・W両縦・地墨

- 高輝度レーザー搭載
- 電子整準方式
- 高精度 ±1mm/10m
- 防塵・防水 IP54相当
- 受光器対応
- 校正証明書発行可



**高輝度レーザー搭載
電子整準式フルライン
レーザー墨出器**

高輝度レーザー搭載 電子整準



微振動が絶えない現場作業に強い電子整準を採用！僅かな振動でレーザーが揺れてしまうジッパル方式に比べ電子整準方式は、レーザーがピタッと止まり安定します。

高精度 ±1mm/10m

- 左右に配置されたエンドレス全周微動ネジ付で床墨合わせも簡単です。
- ホコリに強いタッチパネル採用でレーザー照射も自由自在！
- 傾斜警告センサーや電池残量警告等、安心機能も充実！

防塵・防水 IP54相当

過酷な現場環境にも耐える防塵・防水性能IP54相当。もっぱら室内で使用するユーザー様も防塵機能は欠かせません。

見やすい光る気泡管

薄暗い現場でも確認しやすい光る気泡管を採用。

専用スリム受光器 (オプション)

精度・サイズ共に最高水準の受光器。今までの受光器にはない19mmの薄さ！加えてIP56相当の防塵・防水性能を実現した使用範囲は最大約50mの高精度受光器です。

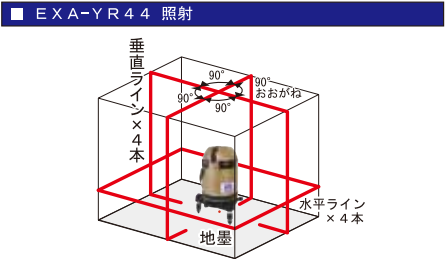
測量用三脚にも取付可能

墨出器用エレベーター三脚にはもちろん、アタッチメントを使用して、測量用三脚(5/8inch)にも取付可能

1年間の盗難火災補償付 (注1)



■ EXA-YR44 主な仕様	
光源	635nm・650nm(地墨点) 赤色半導体レーザー
光出力	2.5mW以下 クラス1M (JIS C6802:2018)
パルス幅/周波数	50μs / 10kHz ±10%
線幅	1.5mm/5m
精度	水平・垂直±1mm/10m 鉛直±1mm/5m
自動補正範囲	±3°
傾斜警告	有 補正範囲外時 全レーザー点滅及びブザー音
制動方式	電子整準方式
本体回転機構	360°
回転微動装置	有 エンドレス全周微動ネジ (左右両側配置)
電池残量警告	有 メインパイロットランプ点滅
電源	単3乾電池×4本
連続使用時間 (20℃ アルカリ乾電池使用時)	通常モード レーザー2本照射(2VD) 約12時間 レーザー4本照射(4H) 約9.5時間 レーザー4本照射(4VD) 約8.5時間 全照射 (4V4HD) 約4.7時間 高輝度モード レーザー2本照射(2VD) 約8時間 レーザー4本照射(4H) 約4.8時間 レーザー4本照射(4VD) 約4.5時間 全照射 (4V4HD) 約2時間
使用温度範囲	-10℃～+45℃
防塵・防水	有 IP54相当
受光器対応	対応 オプションのSS-50Z使用
屋外最大到達距離	約50m (オプションのSS-50Z使用時、但し使用環境により異なる)
本体寸法	φ112 (ボディ部) × H218mm
本体重量	1.48kg (電池含む)



■ 専用受光器 SS-50Z 主な仕様	
表	高輝度LED (3色) 正面・側面・裏面のトリプル表示、及びブザー音
検出距離	約1.5m～最大約50m (使用環境により異なる)
検出精度	15m以内: ±0.5mm 35m未満: ±1.0mm 35m以上: ±1.5mm
電源	単4乾電池×3本
連続使用時間	約50時間 (アルカリ乾電池使用時)
使用温度範囲	-20℃～+50℃ 結露なきこと
防水・防塵	有 IP56相当
電池残量警告	有 電源パイロットランプ点滅
オートパワーOFF	有 最後まで操作又は受光後約6分
寸法・重量	150×52×19mm 145g

《EXA-YR44 標準セット》
標準小売価格 **¥145,000** (税込¥159,500)
※オプションの受光器、三脚は含まれませんのでご注意ください。

- 標準付属品**
- ・本体
 - ・専用ハードケース
 - ・単3乾電池×4本
 - ・ケース用肩掛けベルト
 - ・測量機用三脚アタッチメント
 - ・レーザーガラス
 - ・レーザーターゲット

- オプション**
(標準セットには含まれません)
- SS-50Z(クランプ付)(専用受光器)
標準小売価格 **¥29,400** (税込¥32,340)
 - EL-CM(レーザー用エレベーター三脚)
標準小売価格 **¥5,250** (税込¥5,775)

記載した仕様および外観は、製品改良等により予告なしに変更することがあります。 (注1)盗難火災補償加入申込用紙が添付されている商品を購入されたお客様が火災、盗難に遭われた場合につき補償させていただきます。(受光器、7ヶ所、三脚は対象外です。)

警告:『ルーペ、拡大鏡、顕微鏡及び望遠鏡、双眼鏡などの光学器具を用いてレーザー出力を観察すると、目に危険を及ぼす場合があります』